



身近なテーマから最新の免疫学研究をご紹介します

大阪大学 いちよう祭 一般向け公開イベント

サイエンスカフェ・オンザエッジ

SCIENCE CAFE on the Edge

2017

4/30

(日)

2:00pm-3:30pm

(開場 1:30pm)

病気ごとに異なる、 新種マクロファージの発見

サイエンスカフェ形式で、研究者が免疫学の基礎から最新研究までわかりやすく解説します。

今回のテーマは「病気ごとに異なる、新種マクロファージの発見」です。お茶菓子も用意していますのでお気軽に参加ください。

ゲスト： 佐藤 荘 大阪大学免疫学フロンティア研究センター (IFReC) / 微生物病研究所 助教

聞き手： 津村 明子 大阪大学免疫学フロンティア研究センター (IFReC) 助教

場所： 大阪大学吹田キャンパステクノアライアンス棟1階 アライアンスホール

主催： 大阪大学免疫学フロンティア研究センター (IFReC)

協力： 大阪大学 21世紀懐徳堂

※事前登録不要 / 参加費無料

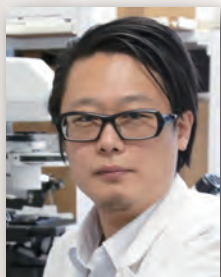
サイエンスカフェ・オンザエッジ

SCIENCE CAFE on the Edge

病気ごとに異なる、新種マクロファージの発見

マクロファージというのは異物を食べる免疫細胞で、今から100年以上前にロシアの科学者によって発見されました。以来、長い間、マクロファージというのは1種類の細胞で、体の中で異物のごみ処理がかりとして下働きをされると考えられてきました。近年の免疫学研究から、マクロファージにはどうやら複数の種類があるようだとわかってきました。新種マクロファージは、特定の病気と密接に関わっているようです。異物を食べるだけと思われていたマクロファージの新しいはたらきに注目です。

ゲスト



佐藤 荘 (さとう たかし) さん

大阪大学 免疫学フロンティア研究センター (IFReC) / 微生物病研究所 助教

2010年、大阪大学博士(医学)取得、同大 免疫学フロンティア研究センター特任研究員着任。

2011年、同大 微生物病研究所 特任研究員を経て、2013年に助教着任。

研究テーマは「疾患特異的マクロファージの研究とその創薬展開」。

運動が好きで高校時代はテニスに打ち込んでいました。最近は研究と子育てに打ち込んでいます。

2017
4/30
(日)
2:00pm-3:30pm
(開場 1:30pm)

身近なテーマから最新の免疫学研究をご紹介します

サイエンスカフェとは、カフェのようなリラックスした空間で、科学の専門家と市民とが科学について気軽に語り合うイベントです。サイエンスカフェ・オンザエッジでは、IFReC や関連研究分野の研究者を話題提供者(ゲスト)に招き、最先端の免疫研究を皆様にご紹介しています。

【場 所】

大阪大学 吹田キャンパス
テクノアライアンス棟1階 アライアンスホール
(大阪府吹田市山田丘2番8号)

【アクセス】

- ・モノレール「阪大病院前」から徒歩15分
- ・阪急バス・近鉄バス「阪大本部前」から徒歩5分
- ・阪急北千里線「北千里」から徒歩18分

【お問合せ】

大阪大学免疫学フロンティア研究センター・企画室
Email: rpmo@ifrec.osaka-u.ac.jp Tel: 06-6879-4777

